

99年度 追再試

- 問1. 1. 身体を左右に貫く水平線を含む鉛直面
- 2. 第一頸椎。後頭骨と関節し、軸椎の歯突起を中心に回転する。
- 3. 胸骨と個別に連結していない。第1肋骨から第12肋骨まで。
- 4. 鎖骨と肩甲骨から成る。体幹と自由上肢を連結する部分。
- 5. 小骨盤の内部

問2. 頸椎7、胸椎12、腰椎5、仙骨(仙椎5) 尾骨からなる。

問3. 1. d 2. b 3. b 4. a 5. d 6. b 7. a 8. e 9. d 10. c

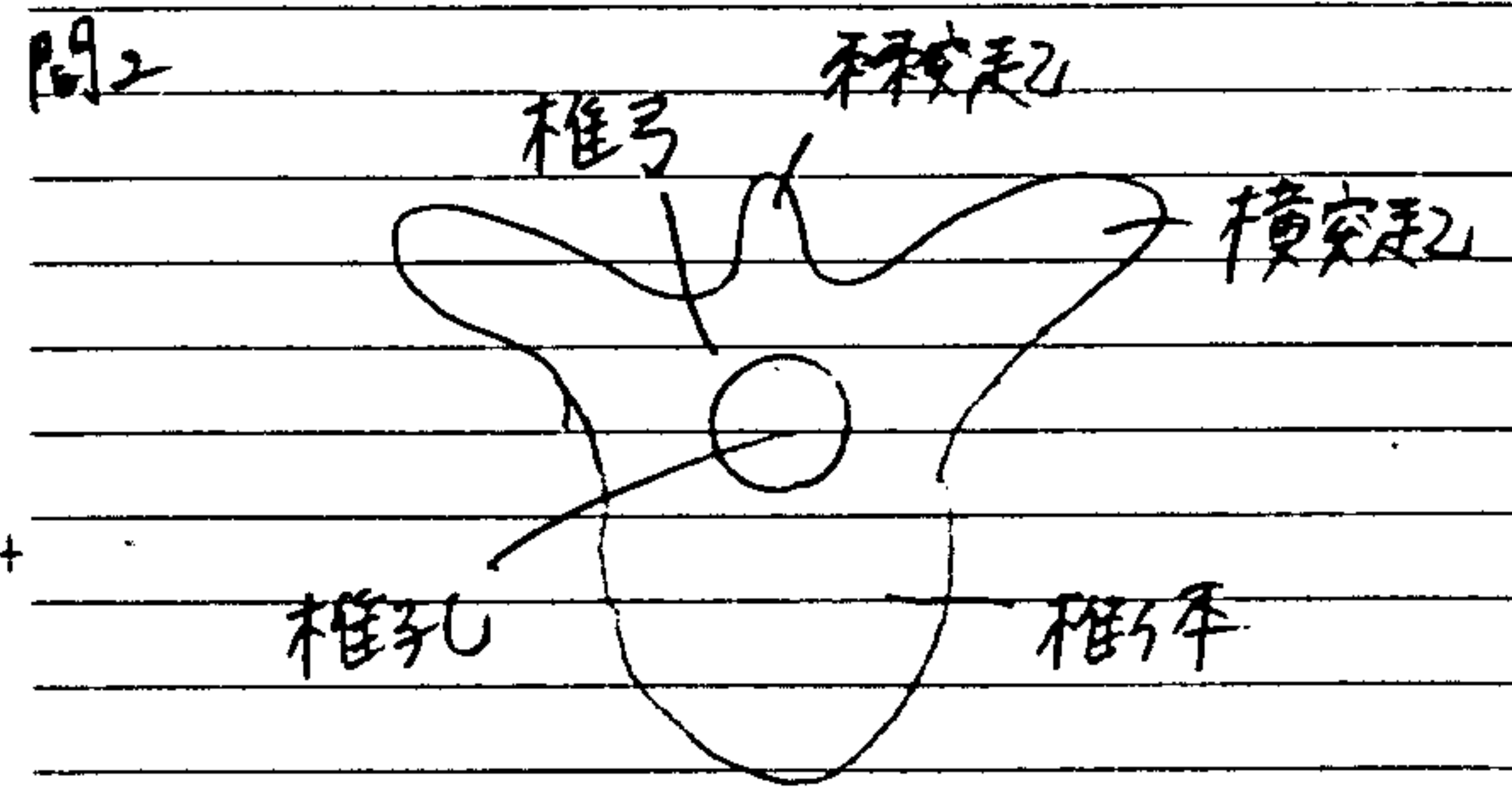
- 問4. 1. 関節とは関節を囲んでいる膜。滑液包は肘と骨の間などにある滑液を含む包。
- 2. 球関節は関節頭と関節窩が球面の一部に相当する多軸関節。
蝶番関節は 円柱面の一部に 一軸関節。
- 3. 筋膜は筋を束ねる膜、腱膜は扁平で進展した腱。
- 4. 起始は筋肉の付着する2点のうち動かない方。停止は動く方。

問5. 大腿骨、脛骨、膝蓋骨の間にある関節。大腿骨、脛骨の内側稜どうし、外側稜どうし、膝蓋骨が関節しており、前・後十字靭帯で補強されている。

- 問6. 1. 側頭葉 2. 口蓋骨 3. 中鼻道 4. 側頭骨 5. 後頭骨
- 6. 錐体 7. 関節窩 8. 2 9. 距骨 10. 支配

99年度 再試

- 問1. 1. 身体の正中線と身体を前後に貫く水平線を含む鉛直面。
- 2. 前腕を親指の内側を向くようにする動作。
- 3. 胸骨と肋骨によって直接関節している。第1肋骨から第7肋骨まで。
- 4. 仙骨の岬角と恥骨結合上縁を結ぶ線 (= 真結合線)
- 5. 胸骨下端の剣先のすぐ上は軟骨。



- 問3. 1. 鋸骨 2. 蝶形骨 3. 篩骨 4. 側頭骨 5. 上眼窩裂
- 6. 後頭骨 7. 蝶口蓋孔 8. 正円孔, 卵円孔, 棘孔 9. 上顎骨
- 10. 矢状縫合

- 問4. 1. 関節・腱鞘などの潤滑油としての機能をもち透明な粘性液体。
- 2. 関節頭と関節窩が球面の一部に相当する多軸関節。
- 3. 隣り合う椎骨の上関節突起と下関節突起との間にできる関節。
- 4. 筋肉の付着する2点のうち動かない方。
- 5. 骨格筋の収縮命令を伝える運動神経。

